

最優秀は齋藤さん(興讓館)

米沢有為会 地域の未来考える小論文

米沢有為会(大滝則忠会長)が置賜地域の高校2年生を対象に実施した小論文コンテストの表彰式がこのほど、東京第一ホテル米沢で行われ、米沢興讓館高校の齋藤千尋さんの「地域の未来と私の生き方を考える」が最優秀賞に輝いた。

少子高齢化が進む中、地域を見つめ、将来の生き方を考えてもらおうと、昨年に続いて実施され2回目。こ

としは「郷土の未来と私の生き方を考える」がテーマで、82点の応募があった。大滝会長らが審査し、各賞を選出した。

齋藤さんの作品は、地域の未来を守るためにできることを考えた内容。中学時に経験した職場体験に触れ、「米沢のために活動できる喜びを感じることできた」と回想。地元を知る機会が愛郷心を育てるとし、「地元を誇れる町にしていきたい」と夢を綴った。

式には入賞者ら約40人が出席。大滝会長が

表彰状を手渡し、「真摯に取り組んだ生徒たちが受賞した。全体として豊かな創造性を感じた」と講評し称えた。



表彰状を受け取る受賞者たち

最優秀賞以外の受賞者は次の通り(敬称略)。

- 【優秀賞】▽米沢商議所会頭賞Ⅱ島崎茜(興讓館)▽学園都市推進協議会会長賞Ⅱ長澤亜実(米沢中央)▽近野教育振興会理事長賞Ⅱ舟山未羽(小国)
- ▽米沢信用金庫理事長賞Ⅱ影山南央(南陽)
- 【入選】鈴木麻那(米沢商)、石川ひかる(同)、内谷桃花(南陽)、吉田健人(小国)、二瓶倭花那(長井)